



熱意

小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 12 令和 2 年 7 月 28 日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

ダイヤモンドカップ

23日からの4連休を利用して、小美玉市内の中学校を中心とした「ダイヤモンドカップ」が開催されました。これは東茨城地区総合体育大会中止に伴い、3年生のために何かできないかと、美野里中学校片山校長先生が中心となって、交流試合を計画してくれたものです。

本校からは、男女卓球部、男女バスケットボール部、ソフトテニス部、野球部、剣道部が参加しました。

どの部も全カプレーで頑張っている姿が見られました。特に、3年生のプレーする姿は、後輩の手本となるべきものでした。ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

保護者の皆様にも、応援に駆けつけてくださり、声援を送ってくださいましたこと、心より感謝申し上げます。



学校歯科医より

17日（金）、歯科検診がありました。検診後、学校歯科医の小嶋先生から伺った内容を掲載いたします。

本校生徒の口腔内の状況は、とてもよい状況とのことです。一見して虫歯として分かるような虫歯がほとんど見られないようです。7・8年前までは、すぐに分かる虫歯がたくさん見られたとのことで、中学校や家庭での歯磨きや口腔ケアが十分に行われている証拠であるとのことでした。

ただ、気をつけなくてはならないことがあるようです。それは、歯と歯の間にできた小さな虫歯はこの検診で見つけることが非常に難しいとのことです。1年に1回程度は、定期検診を歯科医で受けることが大切であるようです。

初めての「定期テスト」

16日（木）、第1学期末テストが実施されました。どの学年でも、真剣にテストに向かう生徒の姿がありました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策で通常登校が6月からだったため、中間テストを中止しました。1年生にとっては、今回の期末テストが中学校で最初の定期テストに

なりました。

今回の結果は、三者面談のうちに、今学期の生活の様子とあわせてお知らせいたします。



1年1組の様子

1年2組の様子